

令和4年度助成事業

1 県ト協単独助成事業

令和4年4月1日時点

【労働・安全対策事業】

助成項目		助成額 共通(単位:円)		R4予算額 (単位:千円)	要件	
		G事業者 対象助成額				
安全装置等導入促進助成金	全ト協対象機器以外 (後方視野確認・側方視野確認支援装置)	2,000 3,000		200	・1事業者10台 ・1台あたり取得価格(税抜)の1/2	
ドライブレコーダ機器導入促進助成金	全ト協選定機器 ・運行管理連携型	4,000 6,000		800	・1事業者 登録台数の30%または10台を上限 ・1台あたり取得価格(税抜)の1/2	
	全ト協選定機器 ・標準型 ・簡易型 上記以外の機器	2,000 3,000				
アルコール検知器増強導入促進助成金		15,000 30,000		500	1事業者あたり ・購入またはリース費用の1/2(税抜)	
適性診断機器導入助成金		30,000 60,000		60	1事業者あたり ・導入費用(税抜)の1/2 ・1事業者1セット	
貨物自動車トコ協 安全運転研修助成金 等	安全運転研修等	ドライビングアカデミー ONGA(1泊2日)	24,000 34,000	340	【共通】・交通費等各社負担 ・受講料(49,500円)の一部助成	
		ドライビングアカデミー MIYUKI(1泊2日)	20,000 28,000			
		県ト協(指定)【半日】 マジオDS 空港DS	10,000 15,400			1,134
	初任運転者等研修	県ト協(指定) マジオDS	4,000 6,000		500	・受講料(1万円)の一部助成
	高齢運転者等研修 *新規	県ト協(指定) マジオDS	4,000 6,000		100	・受講料(11,000円)の一部助成
事故・違反運転者研修	県ト協(指定) マジオDS	5,000 10,000		100	・受講料(34,600円)の一部助成	
運転免許取得助成金	大型免許	80,000 100,000		8,000	・会員が負担した免許取得費用(税抜)の1/2 ・1事業者2名上限 *G事業者は、3人目から助成額の半額とし、 1事業者5名上限 *高等学校の新卒者の準中型免許取得(普通 免許を併せて取得する場合は、普通免許取得の 費用を除く。)については、1事業者あたりの上限 は設けない。	
	大型免許 (限定解除含む。)	40,000 50,000				
	けん引	40,000 50,000				
	中型免許 (限定解除含む。)	40,000 50,000				
	準中型免許	40,000 50,000				
	準中型免許 (限定解除)	25,000 30,000				
突発性運転不能障害疾患 予防対策助成金	健康診断助成金 (定期健康診断)	1,500		4,000	・登録台数80台以上 1事業者40名上限 ・登録台数50~79台 1事業者30名上限 ・登録台数15~49台 1事業者15名上限 *登録台数15台未満 登録台数上限 【共通】 常時選任運転者1名あたり1,500円上限 (1名につき年度1回のみ)	
	脳ドック・心臓ドック検査	10,000		100	・1事業者2名上限	
	てんかん検査	5,000				
	睡眠時無呼吸症候群スクリーニング 検査等助成金(精密検査)	10,000		50	・1事業者2名(*G事業者4名) ・精密検査費用1万円上限	
適性診断受診助成金	一般診断	1,200		3,000	・1事業者登録台数1.2倍上限 ・2,400円の半額助成	
	初任診断	1,200		1,464	・4,800円の一部助成	
	適齢診断	1,200		252	*1名あたり初任・適齢・一般診断のいずれか年度1回	
運転経歴証明書申請助成金	運転記録証明書	670		7,000	全額助成 1事業者登録台数1.2倍上限	
運行管理者等一般講習受講助成金	一般講習	3,200		4,160	全額助成	
セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト 参加助成金	参加費	1,650		710	1チームあたり参加費の一部助成	

【新型コロナウイルス感染防止対策】

助成項目	助成額 (単位:円)	R4予算額 (単位:千円)	要件
新型コロナウイルス感染防止対策助成金	右記参照	5,000	(1)感染防止物品(1会員上限) ・20台未満 2万円 ・20台以上~50台未満 3万円 ・50台以上~80台未満 4万円 ・80台以上 5万円 (2)感染者発生事業所消毒費用及び検査費用(1会員上限) ・20台未満 20万円 ・20台以上~50台未満 30万円 ・50台以上~80台未満 40万円 ・80台以上 50万円

1 県ト協単独助成事業

令和4年4月1日時点

【環境・エネルギー対策事業】

助成項目		助成額 共通(単位:円)		R4予算額 (単位:千円)	要件
		G事業者 対象助成額			
EMS用機器導入促進助成金	全ト協選定機器	8,000	10,000	500	・1事業者5台上限
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(県ト協) 蓄冷クーラー	16,000	20,000	200	・1事業者2台上限 ・購入費用(税抜)の1/2 購入費用(税抜)の1/2 (マット・毛布)を含めて枚数は1事業者 登録台数の 30%または10枚を上限
	(県ト協) 蓄熱マット(ベット)	4,000			
	電気毛布	5,000			
エコタイヤ導入促進助成金		1,000		1,000	・1事業者50本上限 ・1本あたり1,000円
グリーン経営認証制度促進助成金	新規認証	30,000		400	・新規認証及び更新認証あわせて 1事業者申請1回のみ
	更新認証	20,000			

2 全ト協助成事業

【労働・安全対策事業】

助成項目		助成額 共通(単位:円)		R4予算額 (単位:千円)	要件
		G事業者 対象助成額			
突発性 疾患予 防運転 不能 助成 金	事前申込 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等助成金 ※事前申請が必要です。	5,000		1,500	・登録台数80台以上 1事業者40名上限(*G事業者50名上限) ・登録台数40~79台 1事業者30名上限(*G事業者40名上限) ・登録台数20~39台 1事業者20名上限(*G事業者30名上限) *登録台数20台未満 登録台数上限
安全装置等導入促進助成金	全ト協助成対象機器	20,000		2,500	・1事業者10台上限(*G事業者30台上限) ・機器価格(税抜)の1/2(2万円上限) ・側方視野確認支援装置は、車両総重量7.5トン以上の 事業用トラックの左側に側方カメラを装着に限る。 ・後方と側方視野確認支援装置両機能の一体型の対象 機器機器価格(税抜)の1/2(4万円上限)
点呼支援機器導入促進助成金	全ト協助成対象機器	100,000		500	・1事業者1台 ・点呼支援機器等導入費用(税抜) 10万円上限 *中小企業事業者に限り。 (資本金3億円以下または従業員300人以下)
貨物自動車 安全運転 研修助成 金等	安全運転研修等 (特別研修) 全ト協指定研修施設のみ (安全運転中央研修所、 ONGA・MIYUKI等)		各研修施設 の受講料参照 7割	1,500	・受講料の一部助成 *交通費等各社負担
突発性 障害疾 患予防 助成 金	血圧計導入促進助成金	50,000		750	・取得価格(税抜)の1/2(5万円上限) *中小企業事業者に限り。 (資本金3億円以下または従業員300人以下)

【環境・エネルギー対策事業】

環境対応車導入促進助成金 ※事前申請が必要です。	①天然ガス自動車	2トン 222,000 4トン 559,000 大型 1,000,000		386	・全体(CNG・ハイブリッド・電気自動車)を通して 1事業者2台(*G事業者3台上限) ・電気自動車については、中小企業に限る。 (資本金3億円以下または従業員300人以下) *助成額は国の定める価格差によって変更あり *大型:車両総重量25トンクラス
	②ハイブリッド自動車	2トン 193,000 4トン 431,000 大型 300,000			
	③電気自動車 (車両総重量2.5トン超)		300,000		
アイドリングストップ支援機器導入助成金	(全ト協助成対象機器) エアヒーター・車載バッテリー式冷房装置	60,000		120	・1事業者1台(*G事業者2台) ・機器取得価格(税抜)の1/2(6万円上限)

【経営・近代化促進事業】

(*全ト協) 自家用燃料供給施設整備支援助成事業	新設	1,000,000		2,000	※公募期間あり ただし、公募期間内に申請が予算総額を超過した際には、 1件あたりの助成金額を減額する場合があります。
	増設	300,000		300	
中小企業大学校講座受講促進助成金	中小企業大学校の 定めた研修	-		398	短期講座:受講料の2/3 長期講座:受講料の1/3(全ト協のみ) ※web研修含む web研修…中小企業大学校のインターネットを活用した研修 ■国、自治体、他団体から受講料の1/3以上の助成を受けた場合、 全ト協のみ(1/3)助成する。
信用保証料助成金	信用保証協会 保証料	-		200	1事業者保証料1/2(10万上限)

※1:登録台数:被けん引車を除く。 ※2:G事業者:Gマーク認定事業者(所)